

日本雲南聯誼協会 2013 年度会務報告書

- 総会員数 443 名(正会員 324、法人会員 39、賛助会員 30、夢基金会員 50)2013/3/31 現在
- 会報発行回数...4 回(第 45 号～48 号)
- メール通信配信回数...16 回

開催日時	活動内容	参加者名(敬称略・順不同)
2013/5/23 (日本東京)	東京本部にて 第1回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、桂正徳、中村有里子、初鹿野薫、遠藤功、北原茂実(テレビ電話) 【監事】佃純誠、村松健児 【顧問】片岡巖、東郷浩、都筑信 【事務局(東京本部)】山田美葉、蔦宮子、林則幸、木本一彰
6/16 (日本東京)	八王子市にて 第 13 回定時総会	【理事】初鹿野恵蘭、遠藤功、中村有里子、大鷲修平、桂正徳、唐澤英安、杉谷隆志 【監事】佃純誠、村松健児 【顧問】東郷浩、新井淳一、片岡巖 【会員】奥脇弘久、小川輝夫、初鹿野仁、滝澤崇、林則幸、松井和樹、竹内達、委任状出席 160 名 【事務局(東京本部)】山田美葉、蔦宮子
8/30 (日本東京)	東京本部にて 第2回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、中村有里子、唐澤英安、遠藤功(委任状出席)、大鷲修平(委任状出席)、初鹿野薫(委任状出席) 【監事】佃純誠、村松健児 【顧問】片岡巖、東郷浩、都筑信、安保尚子 【事務局(東京本部)】山田美葉、蔦宮子、林則幸、滝澤崇、平田栄一
11/21 (日本東京)	東京本部にて 第3回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、桂正徳、中村有里子、大鷲修平、遠藤功、初鹿野薫 【監事】佃純誠 【顧問】片岡巖、東郷浩、都筑信、安保尚子、新井淳一、小澤文穂 【事務局(東京本部)】山田美葉、林則幸、滝澤崇、上原正夫
2014/2/20 (日本東京)	東京本部にて 第4回役員会	【理事】初鹿野恵蘭、大鷲修平、遠藤功、唐澤英安、初鹿野薫(委任状出席) 【監事】村松健児 【顧問】片岡巖、東郷浩、都筑信、安保尚子、清水雄輔、竹内達 【事務局(東京本部)】山田美葉、高野優紀、林則幸、滝澤崇、上原正夫

2013 年度事業経過報告

(2013 年 4 月～2014 年 3 月)

皆様の温かいご協力のもと、2013 年度も国内外において幅広い活動を展開することができました。活動にはたくさんの会員・協力者・ボランティアの皆様が、それぞれの強みを活かし、積極的に参加してくださいました。全ての皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

1. 協会主催・関連行事

開催日時	活動内容	詳細/参加者氏名（敬称略・順不同）
2013/4/4-6 (日本北海道 札幌市)	協会の北海道初上陸へ向けて！ 「笑顔を君に」開催を目指し、札幌を視察 2011 年より開催している全国巡回写真展「笑顔を君に」を札幌で実施するために現地を視察。協会として初めてとなる北海道で活動の実現に向けて、現地の中国大使館、企業関係者などにご協力を依頼した。 	【視察団】 初鹿野恵蘭理事長、近藤一男古屋支部長、滝澤崇、鈴木肇、大崎功雄、谷津志保里、辨野佳麻理 【現地協力】 中華人民共和国駐札幌総領事館・許金平総領事、隋萍領事、サッポロ都市開発株式会社・高澤直樹、池田政嗣、JR 北海道・小池明夫社長、横山浩二秘書室長、JR 北海道労組・鎌田寛司中央執行委員長(賛助会員)、小林陽介書記長、橋本哲也執行委員長、船橋龍司業務部長、酒井勝彦執行副委員長、高橋秀幸企画・組織部長、杉山渉企画部長、竹中良典さん、北海道日中友好協会町田真英理事長、西川奉子事務局次長、山下泰生事務局長、公益社団法人北海道国際交流協力総合センター・高橋了副会長、加藤修部長、株式会社ほくやく・志田佳信、東邦薬品株式会社・松島義智
4/10-17 (日本東京都 日野市)	全国巡回写真展「笑顔を君に」inひの社会教育センター開催(通算第11回目)	【運営主体】 現地会員(中村有里子理事)、事務局 【後援】 中華人民共和国駐日本国大使館領事部 【協賛】 公益財団法人社会教育協会ひの社会教育センター 【来場者】 約 100 名 【ボランティア協力】 中村有里子理事、滝澤崇、事務局(葛宮子) 計 3 名
4/13 (日本東京都 日野市)	ひの写真展特別イベント「少数民族の暮らすアジアの秘境-雲南と出会う」開催 初鹿野理事長と中村理事のトークセッションにより雲南の文化や少数民族の現状を紹介した他、寺内大宮支部長手製の雲南料理を振舞った	【来場者】 30 名 【ボランティア協力】 寺内明子大宮支部長、鳥羽清弘、川口邦夫、佐々木英介、滝澤崇、東郷浩顧問、中村有里子理事、初鹿野恵蘭理事長、林則幸、事務局(葛宮子、山田美葉) 計 11 名
5/3・4 (日本埼玉県 さいたま市)	国際友好フェア2013出展	【イベント全体来場者数】 約 8 万人 【出展団体】 51 【ボランティア協力】 川口邦夫、大泉國雄、市川由美子、高橋福子、白石誠、攸平、高蓓、青柳茂樹、小川輝夫、佐藤正典、丸田智代、服部恵美子、松尾ユイ、鳥羽清弘、寺内明子大宮支部長 計 15 名
5/21 (日本東京)	会報誌第45号発送作業	【ボランティア協力】 金澤孝、山田洋子、遠藤州、宋愛平、滝澤崇 計 5 名
6/6-9 (日本東京都 八王子市)	合同写真展「アジアの子どもたち」出展 アジアの子どもを支援するNGO4団体が合同写真展を開催(通算 4 回目)	【来場者】 約 400 名 【ボランティア協力】 劉萃、店網華子、山本晶、張帆、鈴木肇、川口邦夫、佐々木英介、滝澤崇、林則幸、初鹿野仁、初鹿野恵蘭理事長、寺内明子大宮支部長、事務局(葛宮子、山田美葉) 計 14 名 【合同主催】 NPO 法人 21 世紀のカンボジアを支援する会、NPO 法人レインボー国際協会、日本スリランカ国際文化社会開発協会
6/16-20 (日本埼玉県 さいたま市)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 inさいたま市市民活動サポートセンター開催(通算第12回目)	【運営主体】 大宮支部事務局 【来場者】 約 270 名 【ボランティア協力】 川口邦夫、大泉国雄、青柳茂樹、小川輝夫、高橋福子、大野純子、市川由美子、服部恵美子、郭靖、斉藤颯、金子沙樹、松本ユパー、鳥羽清弘、寺内明子大宮支部長 計 14 名

6/25 (日本東京)	北海道日本ハムファイターズ 「アジアンフェスタin東京ドーム」出展	日本ハム試合中に開催されたイベントに中国国家観光局の紹介で出展、雲南少数民族や教育支援活動をPRした 【主催】北海道日本ハムファイターズ 【協力】中国国家観光局 【ボランティア協力】初鹿野恵蘭理事長、滝澤崇、林則幸、佐々木英介、劉萃、山本晶、事務局(葛、山田) 計8名
8/16 (日本東京)	会報誌第46号発送作業	【ボランティア協力】金澤孝、矢田部禎夫、近藤和馬、滝澤崇 計4名
8/19-23 (日本北海道 札幌市)	全国巡回写真展「笑顔を君に」札幌特別展 (通算13回目) 協会にとって初の北海道での活動。たくさんの 現地会員や現地企業の協力により、過去最高 規模の「笑顔を君に」となった  初日の8月19日11時-12時には同会場でも オープニングセレモニーを開催	【後援】中華人民共和国駐札幌総領事館、札幌市、札幌市 教育委員会、JICA 北海道(札幌) 【協賛】サッポロホールディングス株式会社、サッポロ都市 開 発株式会社、JR 北海道、JR 総連、JR 北海道労組、北海道日 中友好協会、株式会社技術評論社、日本産業投資技術促 進株式会社 【来場者】約 2,400 名【ボランティア協力】滝澤崇、林則幸、近 藤鋭一名 古屋支部長、大崎功雄、鈴木肇、平田栄一、瀧澤 大樹、小出達夫、町井輝久、田中新、池江咲耶、古郡蛭、デ ィリダール、陳慕テツ、他大学生11名、JR北海道労組青年部 8名、初鹿野恵蘭理事長、事務局(葛宮子) 計35名 【広報協力】北海道 NGO ネットワーク協議会、北海道大学国 際本部国際支援課、北海道教育大学学務部国際課、札幌 大学 SUICC、札幌大学孔子学院、札幌国際大学教務学生 課、北海道工業大学、北海学園大学学生部、藤女子大学国 際交流センター、酪農学園大学 エクステンションセンター国 際交流課、公益社団法人北海道国際交流・協力総合センタ ー、公益財団法人札幌国際プラザ、札幌国際交流会館、札 幌国際ユースホステル、みんなる、札幌市内各区民センタ ー、JR 貨物労組、人民日報海外版日中新聞他
9/3-27 (日本東京)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in半蔵門開催(通算第14回目) 半蔵門の市民国際プラザ内での常設展示	【運営主体】東京本部事務局【協力】市民国際プラザ 【ボランティア協力】滝澤崇、事務局(葛宮子、山田美葉) 計3名
9/11-23 (日本愛知県 西尾市)	全国巡回写真展「笑顔を君に」 in西尾開催(通算第15回目)	【運営主体】現地会員(近藤鋭一名 古屋支部長)【来場者】約 50名
9/26 (日本東京)	中華人民共和国 建国64周年祝賀レセプション	協会を代表して初鹿野恵蘭理事長が出席
10/5・6 (日本東京)	グローバルフェスタJAPAN2013に出展 	国内最大規模の国際協力フェア。協会は10年連続出展。 【イベント全体来場者】約8万名 【ボランティア協力】滝澤崇、林則幸、近藤鋭一名 古屋支部 長、近藤森雄、佐々木英介、李陽、辻伸洋、山本茂規、小野 村柚佳、木本一彰、瀧澤大樹、山本晶、上原正夫、相馬翔 太、アリア・スマイ、ラヒムトラ・シャオケット、ミワ、劉萃、龔建 英、岩沙圭、久継智弘、初鹿野仁、初鹿野恵蘭理事長、事務 局(山田美葉) 計24名
10/6 (日本埼玉県 さいたま市)	さいたま市国際ふれあいフェア出展	【イベント全体来場者】約6,500名 【ボランティア協力】川口邦夫、大泉國雄、佐藤正典、市川由 美子、高橋福子、羅燕 計6名
10/12 (日本山梨県 大月市)	第9回チャリティーゴルフコンペ 集まったご寄付により「25の小さな夢基金」生徒 6名及びシャングリラ県の貧困家庭出身大学生 3名の学費を支援	【参加者】25組98名 【景品提供/ご寄付】綿半ホールディングス株式会社、大月カ ントリークラブ、京王プラザホテル、サッポロホールディングス 株式会社、みずほ銀行四谷支店、テラーメイドゴルフ、株 式会社サイサン、株式会社村上製本所、株式会社技術評論 社、日本産業投資技術促進株式会社、JR 総連、村田昭二 【ボランティア協力】アリア・スマイ、ラヒムトラ・シャオケット、ミ ワ、劉萃 計4名

10/14 (日本埼玉県上尾市)	あげおワールドフェア2013出展	【イベント全体来場者】約 8,500 名 【ボランティア協力】鳥羽清弘、川口邦夫、大泉國雄、佐藤正典、横山晋、横山蓓、丸田智代、青柳茂樹、市川由美子、大野洋子、小俣小輝、李峰、羅燕、松尾ユイ、寺内明子大宮支部長 計 15 名
11/2・3 (日本埼玉県さいたま市)	埼玉県国際フェア2013出展	【イベント全体来場者数】約 12 万名 【ボランティア協力】鳥羽清弘、川口邦夫、大泉國雄、佐藤正典、市川由美子、高橋福子、寺内明子大宮支部長 計 7 名
11/16・17 (日本東京都八王子市)	第34回八王子いちよう祭り出展 2 年ぶり 9 度目の出展	【イベント全体来場者数】約 33 万名 【ボランティア協力】峰尾勝美、峰尾洋子、井上祐子、滝澤崇、東郷浩顧問、平田栄一、張南、高橋なつ子、劉萃、水田幸介、小野村柚佳、龔建英、王珊、志村敏子、鈴木みづほ、初鹿野惠蘭理事長、事務局(山田美葉) 計 17 名
11/20 (日本東京)	会報誌第47号発送作業	【ボランティア協力】金澤孝、佐々木光、遠藤州、滝澤崇 計 4 名
12/8 (日本東京都町田市)	第16回町田国際ボランティア祭「夢広場2013」に出展 2 時間の講演も行った(「2.講演会等」に詳述)	【ボランティア協力】平田栄一、佐々木英介、張萃、劉萃、事務局(滝澤崇、初鹿野惠蘭理事長)、田井光枝(日中市民サークルわんりい)、藤代将人(町田国際交流センター) 計 8 名
12/21 (日本東京)	第13回チャリティー忘年会 日本と雲南少数民族友好の夕べ 	【参加者】約 100 名 【当日ボランティア協力】蛭名樹理、陳月珍、龔建、王珊、郭恪菲、大久保さやか、李陽、白石美津子、高野優紀、時田梓、小林稔、佐々木英介、岩沙圭、水田幸介、翟一達、弓立伸也、上原正夫、林則幸、滝澤崇 計 19 名 【日本雲南聯誼協会より】片岡巖顧問、東郷浩顧問、都筑信顧問、小澤文穂顧問、遠藤功理事、中村有里子理事、桂正徳理事、初鹿野薫理事、村松健児監事、佃純誠監事、平田栄一名誉雲南支部長、近藤釦一名古屋支部長、寺内明子大宮支部長、初鹿野惠蘭理事長、事務局(山田美葉) 計 15 名 【協力/寄付】サッポロホールディングス株式会社、株式会社技術評論社、ブランニューダンスマーケット、株式会社村上製本所、株式会社加藤文明社印刷所、21 世紀のカンボジアを支援する会、JR 総連、三木秀隆、蛭名樹理、片岡巖顧問
12/25-2/28 (日本愛知県一宮市)	一宮市立大志小学校で「笑顔を君に」の写真展示	【協力者】近藤釦一名古屋支部長、栗田久里子、大志小学校の皆さん
2014/1/12 (日本埼玉県さいたま市)	大宮支部新年会	【参加者】大宮支部会員・ボランティア 25 名、お子さん 7 名
1/17 (日本東京)	中国大使館「旅日華僑華人新春招待会」	初鹿野惠蘭理事長が出席
2/1・2 (日本大阪府大阪市)	ワン・ワールド・フェスティバル2013に出展	【ボランティア協力】日下七海、梅村愛、大田詩織、豊嶋咲月、梅原舞、上杉政哉、矢野童夢、山口雅俊、竹村陽子、王爽、平松宏子、平松康弘、千々岩哲 計 13 名
2/4 (日本東京)	第1回アジア新産業創造研究会開催(アジアの豊かなライフスタイル実現研究会より改称)	【参加者】林則幸(老幹事)、松田雄馬(若幹事)、初鹿野惠蘭理事長他 計 17 名
2/11 (日本埼玉県さいたま市)	大宮支部春節パーティー	【参加者】128 名(ボランティア含) 【ボランティア協力】市川由美子、小俣小輝、大野純子、高蓓、松本ユバ、金子沙樹、龔建英、長澤雪、川口邦夫、鳥羽清弘、青柳茂樹、高橋福子、大泉國雄、服部恵美子、丸田智代、小川輝夫、横山晋、松尾ユイ、佐藤正典、王珊、滝澤崇、寺内明子大宮支部長 計 22 名
2/18 (日本東京)	会報誌第48号発送作業	【ボランティア協力】金澤孝、佐々木英介、上原正夫、滝澤崇 計 4 名

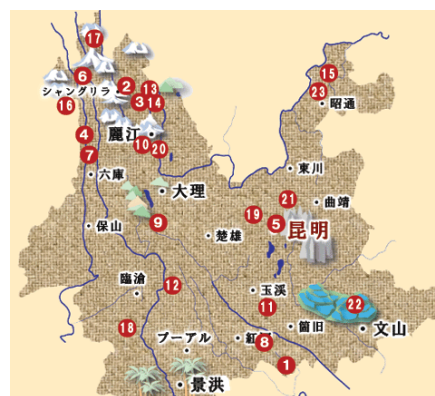
2/26-3/4 (日本高知県 四万十市)	全国巡回写真展「笑顔を君に」in四万十 (通算第16回目)	【運営主体】現地会員(宮本博行)【来場者】約 500 名 【後援】四万十市教育委員会、幡多ライフサポートセンター 【ボランティア協力】幡多ライフサポートセンター(のべ 26 名)、初鹿野恵蘭理事長、小澤文徳顧問、滝澤崇 計 29 名
3/30 (日本東京)	第2回アジア新産業創造研究会開催	【参加者】林則幸(老幹事)、松田雄馬(若幹事)、初鹿野恵蘭理事長他 計 33 名

2. 講演会等

開催日時	講演名	詳細／参加者氏名(敬称略・順不同)
2013/5/18 (中国雲南省 昆明市)	25の小さな夢基金 第4回「夢は叶う」講演会	【主催】認定 NPO 法人日本雲南聯誼協会 【講演者】加藤丈夫(富士電機株式会社元会長) 【会場】昆明女子中学校【協力】メディネットインターナショナル株式会社、昆明女子中学校 【参加】聴講者:夢基金生 158 名(1 年生 155 名、2 年生 3 名)、雲南大学滇池学院生 6 名、ゲスト:新井淳一、安保尚子、三木秀隆、佐伯義博、通訳:高明(雲南大学滇池学院日本語科講師)、初鹿野恵蘭理事長、事務局:平田栄一、林娜、中洲慶子
6/20 (日本大分県 別府市)	初鹿野恵蘭理事長講演会 「雲南の貧困地域で23の小学校を建てた女性—なぜ学校を建て続けるのか」	【主催】立命館アジア太平洋大学学生サークル「笑 xiao」 【講演者】初鹿野恵蘭理事長 ゲストスピーカー:樋口忠治顧問 【会場】立命館アジア太平洋大学 【参加】聴講者:約 50 名、スタッフ:「笑 xiao」メンバー、初鹿野裕介、事務局(山田美葉)
11/29 (日本東京)	初鹿野恵蘭理事長講演会 「人材育成活動から見た雲南省の実態」	【主催】アジア企業経営研究会 【講演者】初鹿野恵蘭理事長 【会場】中華経済研究院 【参加】聴講者:約 12 名、ボランティア:林則幸、高野優紀
12/8 (日本東京都 町田市)	2013町田夢広場特別企画 日本雲南聯誼協会講演会 「人と人の絆が世界を変える—日本と雲南をつなぐ教育支援活動」	【主催】2013 夢広場実行委員会 【協力】日中市民サークル「わんりい」 【講演者】初鹿野恵蘭理事長、ゲストスピーカー:平田栄一 【司会】滝澤崇 【会場】町田市民フォーラム視聴覚室 【参加】聴講者:約 20 名、ボランティア:滝澤崇
2014/1/22 (日本東京)	江戸川総合人生大学国際コミュニティ学科授業「地球市民として生きる—日本と雲南をつなぐ教育支援活動」	【主催】江戸川総合人生大学 【講演者】初鹿野恵蘭理事長、ゲストスピーカー:滝澤崇 【参加】聴講者:約 25 名、ボランティア:平田栄一

3. 教育支援活動

2013 年度、23 校目となる協会支援小学校が開校式を迎えました。少数民族女子高生を1対1で支援する「25 の小さな夢基金」で応援した女の子は年度内に 372 名に達し、6 月には第 5 期生 43 名が卒業。「50 の小学校プロジェクト」フォローアップ事業として 2012 年度に続いて実施された支援小学校児童劇巡回公演では、日雲の大学生がボランティアスタッフとして全日程に同行し、感動の公演を支えました。未来を支える若者を応援する「アジア未来への人材プロジェクト」も本格的に始動し、未来を担う日雲の若者の交流が一層進んだ一年となりました。



日時・場所	活動内容・参加者（敬称略・順不同）
2013/5/2 （中国雲南省 独龍江）	50の小学校プロジェクト 日中の若者が独龍江の支援第6校日中友好巴坡僑心小学校を訪問、児童と交流 【訪問】 河原啓一郎、大森たかし、李晨萱、融氷 計4名
5/4-10 （中国雲南省 昭通市）	50の小学校プロジェクト 第23校目開校式とイ良県地震支援ふれあいの旅 支援第23校翠華鎮中心完全小学校開校式(5月5日) 支援第15校木杆中心小学校を訪問(5月6日) 支援第21校老村小学校を訪問(5月7日) 【参加者】 峰尾勝美、峰尾洋子、近藤鋳一名古屋支部長、遠藤州、竹中良典、寺田聡、外川智大、東隆行、滝澤崇、平田栄一、事務局(中洲慶子、林娜) 計12名 【現地協力】 昭通市委統戦部、大関県委統戦部、翠華鎮中心完全小学校、木杆鎮中心完全小学校、日中友好木杆林区僑心小学校、昆明市帰国華僑連合会、日中友好尋甸県老村僑心小学校
5/14 （中国雲南省 昆明市）	アジア未来への人材プロジェクト 第1回日本雲南学生フォーラム 「ドラえもん、鉄腕アトム、クールジャパン…日本人の創造性と日本経済」 【場所】 雲南師範大学呈貢校舎 【パネリスト】 加藤丈夫(元・富士電機株式会社社会長)、新井淳一(日本経済研究センター理事・研究顧問/協会顧問) 【聴講者】 日本語を専修する大学生122名(雲南師範大学61名、雲南大学滇池学院39名、雲南民族大学18名、雲南大学1名、雲南師範大学院3名)、 逐次通訳: 高明(雲南大学滇池学院日本語学科講師) 【当日参加】 三木秀隆、安保尚子、佐伯義博、初鹿野恵蘭理事長、平田栄一、事務局(中洲慶子、林娜) 計7名 【共催・協賛】 雲南師範大学、雲南大学滇池学院、メディネットインターナショナル株式会社
6/29-7/5 （中国雲南省 昆明市）	25の小さな夢基金 卒業式&同窓会ふれあいの旅 フォーラム「未来を作る」(6月30日)※「夢を語る」同窓会より改称 第5期生卒業式(7月1日) 夢基金生の故郷・シーサンパンナ・タイ族自治州を訪問(7月2日-4日) 【参加者】 佐々木英介、久継智弘、東郷浩、樋口忠治、近藤鋳一名古屋支部長、佐伯義博、下垣昭宏、南里稔、武田忠通、外川智大、阿部朋恒、平田栄一、初鹿野恵蘭理事長、事務局(中洲慶子、林娜、蔦宮子) 計16名 【通訳ボランティア】 高明(雲南大学滇池学院日本語学科講師)、張哲、張璇璇、華雨、王蔚、王碩嬌、黄清瑜、虞新恵、厳鐺、胡雪、周曉帥、申婷、錢美珠、曹婷玉、張小棟、陳略、唐艷娥、陶敏、莫一凡、楊鴻維、楊丹、李秀珍、李麗、李莉、李昕、陸小青、劉媛媛、劉曼、林琳、舒星、于瑋、于鳴寰、尹科璇、狄猛、趙甄凡 計35名 【協力団体】 昆明市女子中高等学校、雲南省婦人聯合会、雲日国際大学生協力会、シーサンパンナ・タイ族自治州勐海県政治協商会議、プーラン山郷曼因小学校
7/6 （中国上海市）	25の小さな夢基金 第1回日雲高校生国際交流プログラム 夢基金生の代表が上海日本人学校高等部を訪問、同世代の日本人学生と交流した。 【参加者】 昆明女子中学・夢基金生10名、上海日本人学校高等部全校生徒101名、欧陽珊(昆明女子高校教師)、趙漪、平田栄一、事務局(林娜) 計114名 【協賛】 メディネットインターナショナル株式会社
7/22-8/16 （中国雲南省 昆明市）	アジア未来への人材プロジェクト 協会雲南支部事務局でのインターンシッププログラム実施 【参加学生】 8名、2週間×2プログラム
7/25 （中国雲南省 麗江市）	50の小学校プロジェクト・フォローアップ事業 小さな壁新聞プロジェクト 支援第20校「日中友好后山良洋小学校」版壁新聞完成(雲南側小学校第5号) 【製作ボランティア】 狩野千尋、陳詔廉、鈴木龍司、平松宏子 計4名 【写真提供】 佐々木英介、近藤鋳一名古屋支部長、安達武史、高橋福子、NPO 法人劇団道化
8/7 （日本福島県 いわき市）	東日本大震災支援交流プロジェクト プロジェクト支援企業がいわき市立永崎小学校を訪問 協会の「東日本大震災支援交流プロジェクト」に対し継続的にご寄付をくださっている音楽レーベル・ビッグメイドミュージックの代表が、同プロジェクトの支援する被災小学校を訪問 【訪問者】 ビッグメイドミュージック代表取締役社長・江藤雅樹、同副社長・佐藤真治、アーティスト代表・真理子 計3名 【協力】 福島県いわき市立永崎小学校

9/2-13 (中国雲南省 尋甸回族彝族自治 県、楚雄族自治 州武定県、迪慶チ ベット族自治州シャ ングリラ県、 麗江市)	50の小学校プロジェクト・フォローアップ事業 支援校児童劇巡回公演「笑顔を君に」 前年度に引き続き2度目の実施。NPO 法人劇団道化との合同事業として、協会支援校5校で児童劇の公演を行った。また、日中の大学生15名がボランティアスタッフとして全日程に随行、力を合わせて公演を支えた。  【公演を行った支援小学校】 支援第11校白雲小学校 支援第4校日中藤誼僑愛小学校 遠福中心小学校(100万回の手洗いプロジェクト支援校) 匹河中心小学校(100万回の手洗いプロジェクト支援校) 支援第22校両勒僑心小学校 支援第18校清平日中友好小学校 【プロジェクトチーム】劇団道化:篠崎省吾理事長、中村芳子副理事長、永井亜紗和、野村勇作、山本美侑、楠瀬規夫、小村共悟、学生ボランティア:立命館アジア太平洋大学「笑 xiao」(庄司智哉、小田猛、杉谷謙次、山田佳典、望月昭宇、金田美穂、川崎由加里、長谷川友愛、鶴岡紗季)、雲南大学滇池学院(王寧、趙聡、華雨、李媛、豊奕雯、錢美珠)、大塚健史、大友滋敦、報道関係:久永健志(西日本新聞社中国総局長)、聯誼協会:事務局(林娜)、在中国日本大使館:三上正裕、早乙女尚 計28名 【現地協力者】丁美蘭、白雲小学校:建水県教育局・李勝副局長、建水県教務弁公室・田艶、岔科鎮中心小学校・普開焱書記、岔科鎮中心小学校・高良平校長、怒江3校(藤誼、遠福、匹河):福貢県文化体育放送観光及び外事教務局・馬鋼林、付正艶、王銀楓、藤誼小学校・王志波校長、架科底中心小学校・李志全校長、匹河中心小学校・施金波校長、両勒小学校:華僑聯合会外事処・黃承建科長、硯山県政治協商會議・松繼安副主席、硯山県政治協商會議民族宗教連絡委員會・王俊明主任、硯山県僑務弁公室・勝躍主任、硯山県教育局・余勇局長、硯山県文化体育観光局・権麗萍局長、清平小学校:双江県僑務弁公室・石鳳高主任 計17名 【現地協力団体】雲南省統戦部、雲南省人民政府僑務弁公室、昆明市帰国華僑聯合会、怒江3校(藤誼、遠福、匹河):怒江リス族自治州僑務弁公室、両勒小学校:文山チワン族ミャオ族自治州帰国華僑聯合会
9/7 (中国雲南省 昆明市)	アジア未来への人材プロジェクト 第1回日雲大学生交流会開催 【場所】雲南師範大学外国語学院 【参加】雲日国際大学生協力会(雲南大学、雲南師範大学、雲南大学滇池学院の日本語学科生)37名、立命館アジア太平洋大学学生サークル「笑-xiao」9名、鄭思宇(宇都宮大学大学院)、店網華子(昆明理工大学留学生)、事務局(林娜、中洲慶子) 計50名 【協力】雲南師範大学日本語学科教師・白蕊、雲南財經大学現代設計技術学院動画学科教師・肖涵予
9/14-12/21 (中国雲南)	25の小さな夢基金 聯誼協会主催日本語授業(第2半期) 「夢基金」希望生徒を対象に、毎週土曜日1時間半授業を行う。単位を取得できる正式な授業で、昨年3月からの第1半期に続いて第2半期目。  【場所】昆明女子中学春蕾高校生クラス 【講師】雲日国際大学生協力会 雲南大学滇池学院 22名、 雲南師範大学 22名、 雲南大学 25名 【受講生】夢基金生 125名
9/27 (日本千葉県 市川市)	50の小学校プロジェクト・フォローアップ事業 小さな壁新聞プロジェクト 「后山小学校」版壁新聞(雲南側小学校第5号)を日本の小学校へ 日本版第3号の壁新聞を作ってくれた市川市立南新浜小学校へ、雲南の小学校が作った壁新聞をお届けした 【参加】奥脇弘久、平田栄一【協力】市川市立南新浜小学校
10/8 (日本東京都 多摩市)	50の小学校プロジェクト・フォローアップ事業 小さな壁新聞プロジェクト 「后山小学校」版壁新聞(雲南側小学校第5号)を日本の小学校へ 日本版第5号の壁新聞を作ってくれた多摩市立多摩第二小学校へ、雲南の小学校が作った壁新聞をお届けした

	【参加】初鹿野恵蘭理事長、大鷲修平、平田栄一【協力】多摩市立多摩第二小学校
10/31-11/5 (中国雲南省 昆明市)	アジア未来への人材プロジェクト 第2回日本文化理解研修-見えるマナー、聞こえるマナー- 【講師】 滝澤崇【テキスト作成】滝澤崇、林則幸 【運営】 丁美蘭、事務局(林娜、中洲慶子) 【10/31、11/1 雲南大学】 雲南大学本部 参加: 学生 25 名、日本語学科学部長・饒瓊珍、日本語学科講師・張蔚 撮影協力: 雲南財經大学現代設計技術学院動画学科講師・肖涵予、同 3 年・陳雄 【11/2、11/3 雲南師範大学】 雲南師範大学 参加: 学生のべ 45 名、日本語学科学部長・張彦萍、日本語学科講師・白蕊、同・李易宣 撮影協力: 雲南師範大学メディア学部 1 年・常揚、林則幸 【11/4、11/5 雲南大学滇池学院】場所: 雲南大学滇池学院 参加: 学生 43 名、日本語学科講師・高明、同・譚盈盈 撮影協力: 雲南財經大学現代設計技術学院動画学科講師・肖涵予
2013/2/10-25 (中国雲南省 昆明市)	アジア未来への人材プロジェクト 協会雲南支部事務局でのインターンシッププログラム実施 【参加学生】 8 名、2週間 陳詩芸、郭玉玉、和四鳳、劉正平、于鳴寰、徐玥雯、孫睿卿、汪錦鳳

※当協会の小学校建設事業は、建設費用を支援金と現地政府との折半で賄っており、建設工程では雲南省人民政府僑務弁公室・雲南省帰国華僑聯合会をはじめ、現地人民政府教育局、現地村民や子どもたちのご家族からのご協力を得、共に力を合わせて進めています。

4. 主な協会活動への参加者のべ人数

活動内容	活動地	回数/日数	人数(のべ/概算)
巡回写真展「笑顔を君に」 合同写真展「アジアのこどもたち」	日本	7 回/67 日 ※常設展・視察は含まず	【ボランティア】195 名【来場者】3,750 名 ※常設展、特別展、視察の従事者及び来場者は含まない
国際フェア等への出展	日本	9 回/14 日	【ボランティア】115 名
協会(本部・支部)主催イベント	日本	5 回/5 日	【ボランティア】92 名【参加者】423 名
講演活動	日本	5 回/5 日	【ボランティア】18 名【聴講者】275 名
会報誌発送作業	日本	4 回/4 日	【ボランティア】17 名
「50の小学校プロジェクト」 視察・交流事業	雲南	3 回/19 日	【事業従事者・ボランティア】約 100 名 【受益児童数】9 校 4,391 名
「25の小さな夢基金」	日本 雲南	通年事業	【サポーター】151 名【翻訳ボランティア】100 名 【現地活動参加夢基金生】445 名 【現地活動ボランティア】150 名
「アジア未来への人材プロジェクト」	雲南	通年事業	【参加学生】381 名
「小さな壁新聞プロジェクト」	日本 雲南	通年事業	【ボランティア】30 名
2013年度に行われた日本聯誼協会の全ての活動			【ボランティア】817 名 【受益者数】約 20,000 名

認定NPO法人 日本・雲南聯誼協会正味財産増減計算書（2013年度）

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

金額:円

科 目		金 額	
I 経常収益の部			
1	受取会費		2,594,462
	正会員		1,706,987
	法人会員		575,475
	賛助会員		312,000
2	事業収入		46,000
(1)	日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施		0
(2)	日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介		46,000
(3)	中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		0
(4)	日本及び中国の物産の紹介		0
(5)	日本語及び中国語教室の開催		0
(6)	日本及び中国の保健医療技術の紹介		0
(7)	日本及び中国の環境保全技術の紹介		0
3	寄付金収入		15,923,278
	寄付金		6,606,799
	25の小さな夢基金		8,456,330
	東日本大震災支援募金		24,724
	全国巡回写真展「笑顔を君に」札幌特別展		695,325
	チャリティープール茶寄付金		138,100
	10周年記念誌		2,000
4	雑収入		286,996
	雑収入		17,443
	受取利息		2,075
	為替差益		267,478
合 計 (A)			18,850,736
II 経常費用の部			
1	事業費		10,766,145
(1)	日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施		1,450,331
	夢基金ふれあいの旅	66,369	
	雲南省来日経済交流事業	657,058	
	東日本大震災支援交流プロジェクト	0	
	人材育成プロジェクト	726,904	
(2)	日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介		596,396
	25の小さな夢基金「夢は叶う」講演会	520,575	
	日本雲南ダンス交流事業	0	
	その他講演活動	75,821	
(3)	中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		4,321,072
	小学校建設費	0	
	50の小学校プロジェクト追加支援	760,783	
	小学校・現地視察	0	
	25の小さな夢基金	3,413,586	
	ジャングリラ大学生就学支援（3名）	98,340	
	小さなカメラマンプロジェクト	1,800	
	小さな壁新聞プロジェクト	40,200	
	支援校児童劇巡回公演事業	6,363	
(4)	日本及び中国の物産の紹介		1,602,368
	中国民族文化・物産の紹介（イベント出展等）	571,875	
	全国巡回写真展「笑顔を君に」	1,030,493	
(5)	日本語及び中国語教室の開催		0
(6)	日本及び中国の保健医療技術の紹介		0
	支援校児童健康診断	0	
(7)	日本及び中国の環境保全技術の紹介		0
上記の事業運営に係る人件費（総事業費の35%）			2,795,978
2	管理費		9,039,315
	職員給与、パート賃金		4,193,968
	旅費交通費		633,201
	福利厚生費		1,077,536
	電話通信費		506,919
	交際費		109,421
	事務消耗品費		272,263
	広告宣伝費		844,050
	支払い手数料		4,853
	会議費		7,900
	交流会費		45,500
	雲南支部家賃		792,158
	雲南支部水道光熱費		28,279
	賃借料		513,315
	繰延資産償却		5,000
	雑費		0
	雑損失		4,952
	為替差損		0
合 計 (B)			19,805,460
当期正味財産増加額 (A)－(B)			-954,724
前期繰越正味財産額 (C)			4,924,345
期末正味財産合計額 (A)－(B)＋(C)			3,969,621

2013年度 会計収支の決算を致しました
平成26年3月31日 理事長 初鹿野 恵蘭
会 計 山田 美葉

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました
平成26年4月17日 監 事 佃 純誠・村松 健児